

まちとつながる・住民とつながる!

企業・NPOの地域づくりレポート

「コウノトリ悠然と舞うふるさと」豊岡とともに 地元に根差した建設会社 — 株式会社川嶋建設 —

11月はボランティア月間

株式会社川嶋建設では、創立記念日のある11月を「ボランティア月間」として環境美化活動を行っている。「地域のために何か恩返しをしたい」という思いから、平成13年に全社員をあげてゴミ拾いをはじめたのがきっかけです」と、経営推進室室長佐々木さんは語る。



のえさ場であるハチゴロウの戸島湿地やコウノトリの郷公園の整備、草刈り作業もしている。えさとなるドジョウやバッタ、ヘビなどの生物が住みやすい湿地をつくるため、建設業という本業を生かし、重機を用いた作業や細かい手作業にも対応し、自然環境の保全に取り組んでいる。これらのことが評価

され、「平成24年度ひょうご県民ボランティア活動賞」を受賞した。「豊岡市はコウノトリも住めるまちとしてさまざまなことに取り組んでいます。春になるとコウノトリの卵がふ化したという話題が新聞に載るのですが、それが特別なことではなく当たり前になってほしいですね」

1 豊岡市とともに歩む

同社では、地元に根差した企業として、小さな世界都市をめざす豊岡市とともに歩んでいきたいと考えている。その一環として目指しているのが環境社会検定(通称「e.c.o検定」)の全社員取得だ。基礎的な知識を得ることで、社員の意識も変わってきたという。

また、「古民家蘇生」にも力を入れている。「再生」と呼ぶのが一般的だが、単に外見をきれいに見せて終わりではなく、新しいライフスタイルに適應する現代住宅にゆみがえらせようとする思いから、同社では「蘇生」の言葉を使ってい



湿地内に生い茂る草の除去作業

る。古い建物に新しい生命を吹き込み、新たに住みやすい形に変えていく。かやぶきの屋根を肥料の一部やすだれにするなど、もともとある材料や空間も最大限に利用する。捨てるものが少ないため、結果的にエコ活動の一つにもなる。

「豊岡市が『みんなでエコに取り組み、エコで市民が豊かになるまち』を目指していますので、今後も豊岡市と同じ方向を向いて活動していきたいです。さらにプラスアルファの新しい取り組みも考えています」と佐々木さんは今後の抱負を語ってくれた。

株式会社川嶋建設

所在地 兵庫県豊岡市寿町1-1-35
TEL 0796-222-4321
URL <http://www.kawashima.gr.jp/index.html>